

進路だより

令和4年度 第4号

下関南総合支援学校 進路部

令和4年9月2日

夏休みも終わり、各学部卒業学年はそれぞれの進路に向け具体的に取り組んでいく時期になりました。今回は、本校の職業教育課程になります「理療科」の進路に関する取り組みをお伝えします。

第1学年を対象とした治療院見学

毎年、1学年を対象にキャリア教育の一環として、卒業生が経営する治療院の見学に行っています。今年度は7月に専攻科保健理療科・専攻科理療科の生徒がそれぞれ女性の卒業生が経営する治療院に見学に行きました。

院内の設備を見学した後、治療院開設までの経緯をお話いただき、物件選びや諸経費、療養費の取り扱いなどについて大変詳しく教えていただきました。

また、日頃患者さんと接する中で、心掛けていることについてもお話いただきました。生徒の皆さんは、治療技術だけでなく、接客マナーや会話の重要性を再認識したと思います。ヘッドマッサージも体験させていただきました。先生方から在学中に多くのことを学び吸収することが重要であり、卒業後も研修会に参加するなどして常に学ぶ姿勢が必要であると助言をいただきました。生徒の皆さんにとって、この見学は、卒業後の進路を考える上で大変参考になったと思います。



夏季課外授業

毎年、理療科では3学年生徒を中心に夏季課外授業が行われています。今年度は8月1日～5日の5日間実施しました。7月12日に第1回校内模試を行い、その結果も踏まえ、国家試験合格に向け既習科目の復習を中心に学習をしました。国家試験同様に四択問題を解く中で理解を深めたり、模型や図譜を活用して解剖学や生理学の内容などを再確認しました。生徒の皆さんは暑さにも負けず、集中して学習に取り組んでいました。長期休業中の頑張りが国家試験合格の鍵になります。継続して学習を進め、冬季休業中の学習計画も今から立てていく必要があります。理療科教員も生徒の皆さんをしっかりサポートしていきます。



治療院実習

新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、校外での実習が難しい状況の中、専攻科理療科3年の生徒が卒業生の経営する治療院で8月に2日間実習を行うことができました。実習では実際の施術方法を学んだり、助手としてベッドメイキングや清掃・患者対応などをしました。また、治療院を経営する

上でのアドバイスも多くいただき、治療院経営の実際を知ることができました。学校の臨床実習とは違う緊張感の中で、治療院に就職することになったときや、治療院を開業するときのノウハウを学ぶことができました。活躍されている卒業生の姿は大きな目標になったのではないかと思います。



今後の理療科関係行事

- | | |
|-----------|--------------------------|
| 10月19・20日 | 中国地区統一模擬試験(3学年) |
| 11月10・11日 | 日本理療科教員連盟模擬試験(全国模試)(3学年) |
| 12月22日 | 臨床報告会 |
| 12月23日 | 理療講話(予定) |
| 1月12・13日 | 第2回校内模擬試験(3学年) |
| 2月2・3日 | 第3回校内模擬試験(3学年) |
| 2月25日 | 第31回 あん摩マッサージ指圧師国家試験(予定) |
| 2月26日 | 第31回 はり師・きゅう師国家試験(予定) |
| 3月 7日 | 第4回校内模擬試験(2学年) |

進路部